

講座

32

川崎市の地域的展開（中部：中原区・高津区・宮前区）

【定員】72名 【受講料】2年会員11,490円 1年会員12,920円 聴講生17,210円（野外学習安全費用50円を含みます。）

『川崎学』 歴史（川崎学） 【時間】毎回10時30分～12時00分（計12回）

概要

川崎市は、多摩川とそれに平行する多摩丘陵を脊梁として、南北に市域を形成しているが、その成り立ちには長い歴史的経過によってもたらされた。しかし、現在はこのような結びつきより東西、東京と横浜につながる回廊として分断されているのが現状である。このような状況の中で再度川崎としてのまとまりを考えていくために、テーマを川崎市の地域的展開として市域を南部・中部・北部とに分けて進めていきたい。2023年前期は中部：中原区・高津区・宮前区の地域を考えます。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/15(土)	川崎市 生涯学習 プラザ	子母口貝塚の時代	元横浜市埋蔵文化財センター調査研究員 坂本 彰
2	4/22(土)		弥生時代後期における異系統土器が語るもの	利根川同人会事務局長 金山城保存会会長 宮田 毅
3	5/13(土)	野外学習	アミガサ事件と有吉堤のゆかりの地を歩く	アミガサ事件100年の会書記 関崎益男
4	5/20(土)	川崎市 生涯学習 プラザ	馬絹古墳と古代の火葬蔵骨器	都筑・橋樹研究会会員 小股 昭
5	5/27(土)		古代東海道と小高駅	國學院大學栃木短期大学准教授 中 大輔
6	6/3(土)		稲毛荘内稲毛郷と渋口郷～中原区・高津区の中世史～	國學院大學栃木短期大学教授 菱沼一憲
7	6/10(土)	野外学習	影向寺と橋樹郡衙跡を歩く	川崎地域史研究会会員 小林 雅和
8	6/17(土)	川崎市 生涯学習 プラザ	脇街道—矢倉沢往還	法政大学第二中・高等学校育友会教育研究所所長 大庭乾一
9	7/1(土)		影向寺と地域の民俗	成城大学名誉教授 田中宣一
10	7/8(土)		溝口の自由民権運動	京浜歴史科学研究会会員 大湖賢一
11	7/15(土)		東部62部隊の跡を訪ねる	東部62部隊を語り継ぐ会代表 大泉雄彦
12	7/22(土)		米軍基地から川崎平和公園へ	明治大学講師 渡辺賢二

連絡事項

初回(4/15)はコーディネーターの先生の話と事務連絡があります。10時までにお集まりください。